

復旧を願って駅をきれいに

信楽高原鐵道雲井駅環境美化活動



▲地域のボランティアによる雲井駅環境美化活動



▲駅を彩る50株の葉ボタン

地域の自主的な支援活動の一環として、継続して取り組まれます。

台風18号の被害を受けて連休している信楽高原鐵道の4駅が管内にある雲井自治振興会では、快適な駅舎で運行が再開できるようにとの願いを込め、地域に呼びかけて環境整備を続けています。

昨年11月に地域の有志約30名が、雲井駅で駅舎周辺の草刈りやごみ拾いなどの清掃を行ったほか、12月9日には、雲井地区の民生委員児童委員9名が、プラントホーム沿いに葉ボタンの植栽を行い、駅に彩を添えました。

市の魅力を三十一文字に込めて

あいこうが「うた」プロジェクト2013

市は、これらの作品を様々な活用し、市の魅力として発信していきます。

一般の部／木下房乃(甲南町)  
コンバインあやつる夫に付きそいて八十路の腰をのぼす秋晴れ  
小学生の部／渡部大道(小原小6年)  
でかいのもちいさいやつも重いのもしあわせをよぶ信楽ためき  
中学生の部／山中絢音(水口東中1年)  
弁当の隅っこいつもためご焼き父の手作り元祖イクメン

●各部門の最優秀受賞者は次の皆さんです。なお、全ての入賞作品は、市ホームページに掲載しています。

市では、「あいこうが『うた』プロジェクト」として身近な風景や大切な人、思いを込めた短歌を募集し、2年目となる今回は、市内外から約2,600首が寄せられました。表彰式が12月15日、碧水ホールで約250名が参加して開催され、入賞した30首を発表しました。また、語り部の平野啓子さんをお迎えし、記念講演会を開催しました。



▲中嶋市長から賞状を受ける受賞者

楽しみながら地域課題の解決を

山内自治振興会を滋賀県知事が視察



▲鹿肉料理を味わいながら意見交換を行う振興会の皆さんと嘉田知事(右)

山内自治振興会が12月17日、同会が取り組む有害鳥獣対策と鹿肉料理の普及について滋賀県知事と意見交換を行いました。

同会は、2年前から住民が狩猟免許を取得し有害鳥獣の駆除を開始するとともに、鹿肉の活用を試みるなど、地域課題解決にむけて取り組んでいます。

この日は、「鹿料理研究会」によるコース料理がふるまわれ、出席者は、鹿肉のスープやローズ肉の香草焼きなど工夫を凝らした料理を味わいました。

同会の馬場会長は、「これからも楽しく活動し、地域を活性化していきたい」と話し、有害鳥獣を地域の特産品に繋げる取り組みをはじめ、地域の可能性について話し合いました。

# 元気なまちかど

地域の音色を奏でる

ミニミニ講座「地元粘土を使った土笛づくり」



▲完成したばかりの土笛で演奏する参加者

岩上自治振興会主催の生涯学習講座「ミニミニ講座」のひとつとして、「地元粘土を使った土笛づくり」が昨年11月と12月の2回開かれました。

水口町今郷区で歴史的財産の保存活動に取り組み「今郷好日会」が講師を務め、地域や同会の皆さん18名が、土笛づくりに取り組みました。

使用される粘土は、同会が古窯跡を調査し、須臾器を発見したことをきっかけとして今郷産粘土の採取に成功したもので、街づくり活動のひとつとして活用されています。

12月7日には、同区内で、ハトをかたどったユニークな土笛など約30作品を焼き上げ、完成した土笛からは優しい音色が奏でられました。

希望を描き大空へ

たこ作り・たこ揚げ教室



▲たこ作りに取り組む親子

甲南公民館が行うものづくり体験講座「たこ作り・たこ揚げ教室」が12月21日、甲南青少年研修センターで開催され、市内小学生と保護者16名が、昔ながらのたこ作りに挑戦しました。

講師として参加したシルバー人材センターの皆さんの指導を受けながら、参加者は、約50センチ四方の和紙に今年の干支の馬や東京五輪の聖火、ドレスを着たお姫様など新年の抱負や希望を描いた後、竹ひごや糸を使って組み立て、オリジナルのたこを完成させました。

当日は雨天でたこ揚げはできませんでしたが、参加した児童は、「好きな絵を描けて楽しかった。お正月に揚げるのが楽しみです」と大空へ飛ばすのが待ち遠しい様子でした。

おじいさんおばあさんにつきたてお餅をお届け

磯尾子ども会餅つき



▲地域のお年寄りの方につきたてのお餅をお届けする磯尾区子どもたち

磯尾多目的集会所で12月22日、同区の小、中学生18名が参加して餅つきが行われました。

一年に一度の臼と杵を使った餅つきに、子どもも大人も張り切って取り組み、地元で採れたもち米15キロを使ってあんこを包んだものやきなこ、おろしをまぶしたものなど5種類のお餅を作りました。

また、地域のおじいさん、おばあさんにもつきたてを味わってもらおうと子どもたちが、区内20軒の一人暮らしのお年寄りの方一人ひとりに手渡し、お年寄り、心がこもった季節のお届け物を笑顔で受け取っていました。